

ANRISK™

Sentinel Algorithm for
Cerebral Aneurysm Risk Assessment

Service Proposal

AIM

簡単にかつ効果的に脳動脈瘤発症リスクを診断する新時代を開きます。

ANRISK™—脳動脈瘤 リスクを早期に発見する 解決策。

ANRISK™は、健康診断の結果だけで
脳動脈瘤のリスクを計算できるAI
アルゴリズムに基づくサービスです。

健康診断のデータを用いて、AIのアルゴリズム
が自動で脳動脈瘤発症リスクを計算します。
また、SCIレベルの研究論文の発表を通じて
臨床的妥当性も検証されています。



Before

初期の脳動脈瘤は、MRIまたはCTスキャンでは検知が難しいものでした。

脳動脈瘤破裂またはくも膜下出血後の死亡率または障害発生率は60%です。

スクリーニングの適格性は、家族歴および遺伝歴を有する患者様に限定されていました。

After

ANRISK™の脳動脈瘤リスク評価に基づいて脳動脈瘤予防が可能となりました。

臨床的に検証された広範囲の脳動脈瘤スクリーニング基準に基づく基準。



信頼性の高い
国民健康保険サービス
(NHIS)データの利用



800万人の
ビッグデータを分析。



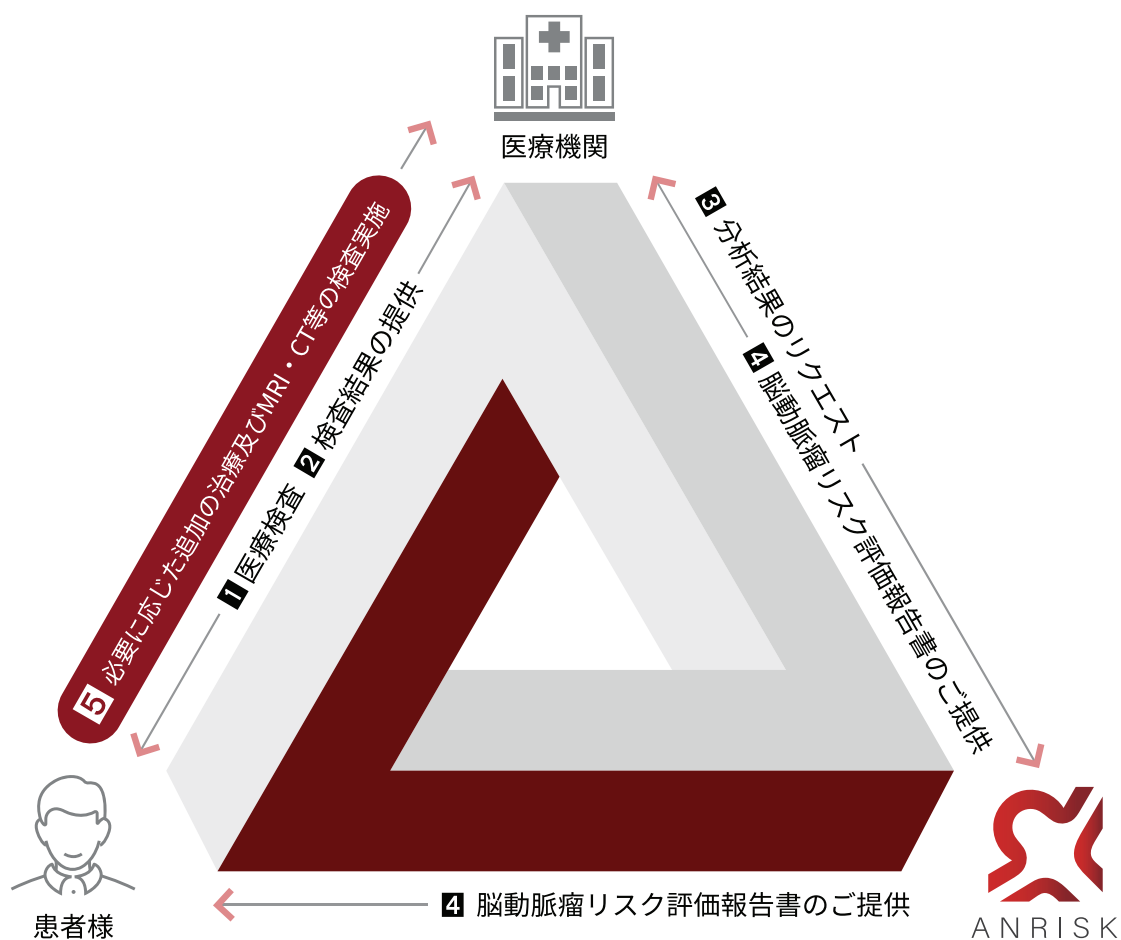
リスクレベルを
5段階で評価します。

NEW RULES

脳動脈瘤を予防するための、新しいMRIスクリーニング基準をご紹介します。

ANRISK™を通じた 医療収入の増収。

すべての医療機関で患者様の脳動脈瘤リスクを評価でき、
必要に応じたさらなる検査を推奨します。



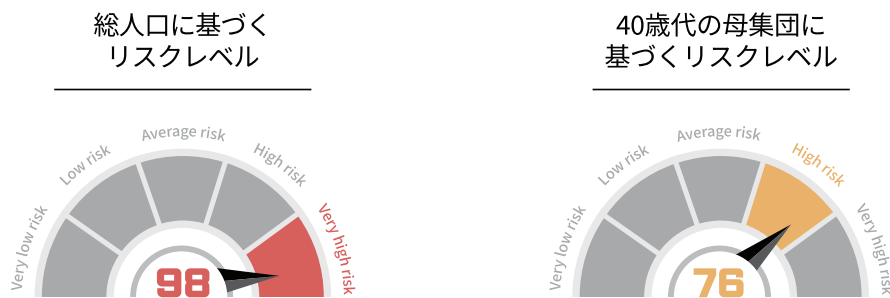
REPORT

5段階の相対リスクとフォローアップケアの解決策を提示。

1 point

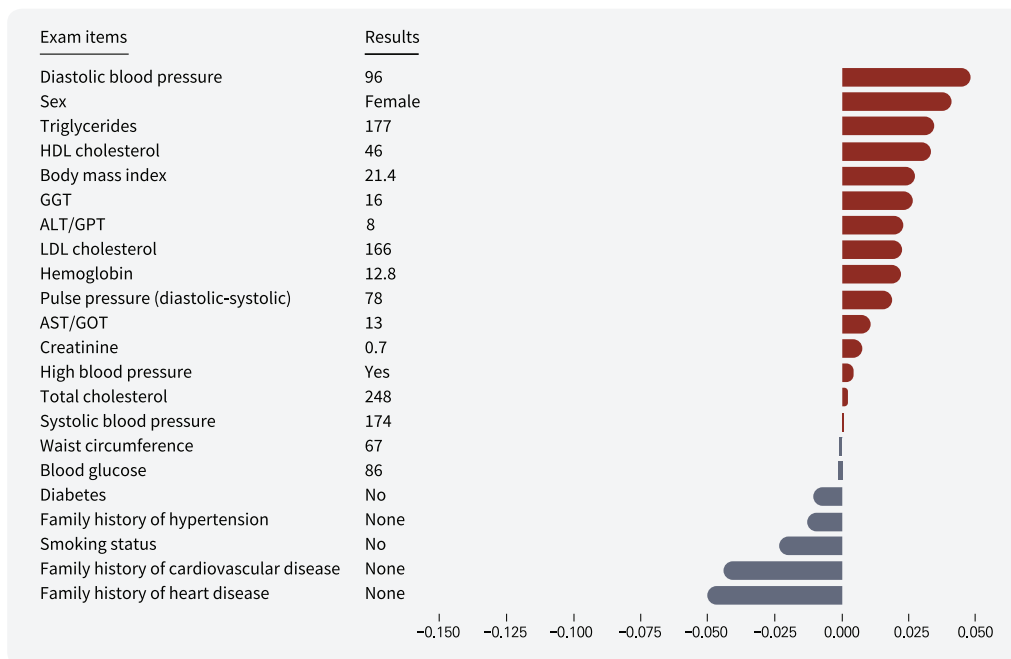
脳動脈瘤のリスクを相対的指標で表示

全国基準に基づく相対リスクに加え、年齢に基づくリスクを表示します。
特に年齢に関連したリスクレベルは、患者様がより詳しい検査の必要性を理解するのに役立ちます。



2 point

検診データを活用し、 理解しやすい形で結果を提示します。



分かりやすい
グラフ

グラフには、脳動脈瘤のリスクに影響を及ぼすプラス要因とマイナス要因の両方が表示されます。
健診結果と脳動脈瘤リスクの関係を簡単にご理解頂けるよう、グラフで分かりやすく表示します。

INTERACTION

脳動脈瘤を予防するための、新しいレポート基準をご紹介します。

3 point

特定のフォローアップケアソリューション

※ 以下のチャートはサンプルです。結果は患者様ごとに変わります。

脳動脈瘤発症リスクを下げるため、下記の項目を目標値へ近づけることを推奨致します。

Diastolic blood pressure : 96.0 -> 68
Neutral fat level: 177.0 -> 75
HDL level : 46.0 -> 64
Body weight must be reduced from 45.0kg to 43.9kg
LDL level : 166.0 -> 96
Please consult your doctor regarding your high blood pressure levels
Total lipid content : 248.0 -> 175
Systolic blood pressure : 174.0 -> 110



各項目の目標値を達成することで、統計的な発症リスクを70ポイントから40ポイントへ下げることが出来ます。

低リスクの患者様

低リスクの患者様であっても、フォローアップケアをご提案致します。ANRISK™は、脳動脈瘤リスクを低下させる方法や、各健診項目の目標レベルに関するソリューションを提供します。これにより、長期間にわたり脳動脈瘤の発生リスクを効果的かつ持続的に防止することができます。

高リスクの患者様

ANRISK™は研究を通じて、高リスク群の患者様は、脳動脈瘤発症可能性が低リスク群の患者様の39倍であることを証明しました。このグループに分類された患者様には、より詳しい検査の実施が強く推奨されます。

(参考論文: Prediction of Intracranial Aneurysm Risk Using Machine Learning)

※ ANRISK™導入によって、患者様へより具体的なフォローアップケアのご提案や、詳細な検査受診のご提案が可能となります。



ANRISK™リスク評価レポートを元に、脳動脈瘤のリスクを下げる具体的な方法を主治医とご相談頂くことが可能です。



ANRISK™利用により、患者様は高額な検査を受ける前に、より安易に脳動脈瘤リスクの分析と予防対策を始めることが出来ます。また、医療機関様はANRISK™によって、新たな早期スクリーニングやMRIスキャンの方針を確立することができます。



放射線被曝や造影剤の副作用もなく、健康診断結果を用いたリスク評価を受けることが可能です。

SMART

ANRISK™は、同意書のご提出と健康診断結果をアップロードするだけでご利用頂けます。

ANRISK™は複雑なマニュアルを必要としません

医療機関スタッフ様の様々な労働環境やニーズを理解し、直観的に利用出来るインターフェースを開発しました。



TALOS Corp.はプラットフォームの使用、サービス、お支払い等すべてのお問い合わせに対して、オンラインとオフライン両方のサポートを提供しています。

最新とAIモデルと国民健康保険サービスからの信頼性の高いデータを利用しています。

KEY SPECIALIST

豊富な臨床経験を持つ脳動脈瘤専門医が開発しました。

ANRISK™の開発者



Tackeun Kim, CEO

MD, Seoul National University College of Medicine

Data Processing Director at the Korean Digital Convergence Neurosurgery Society, Research Association

Former Associate Professor (Neurosurgery) at Seoul National University Hospital Bundang (SNUHB)

Former Manager at SNUHB Medical AI Center

Former Visiting Professor at Kim Jaechul Graduate School of AI at KAIST



Jin-Deok Joo, CSO

MD, Chonnam National University College of Medicine

Associate Professor (Neurosurgery) at Jeju National University

Former Associate Professor (Neurosurgery) at Seoul National University Hospital Bundang (SNUHB)

800万人年のビッグデータを分析、
クリニックデータを使用。



Algorithms Protect You

Leading medical AI
to make a difference in health care



ANRISK™ Platform
<https://anrisk.taloscop.io>



TALOS Corp. Website
<https://taloscop.io>



販売に関する問い合わせ | ユーザガイド | テクニカルサポート
© info@cme.co.jp
048-767-8600



株式会社コスミックエムイー